



子どもの居場所づくりなどの活動にとりくむ団体を募金でサポート

2022年度 **とまとちゃん福祉基金**

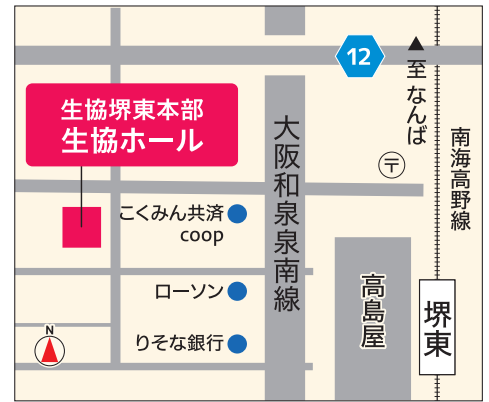


支援団体 **活動発表 & 交流会**

いずみ市民生協は「とまとちゃん福祉基金」を活用して、
地域で子ども食堂や子どもの居場所づくりにとりくむ団体を支援しています。
毎年1回、支援団体の方々が集って発表、交流する場を設けています。
子どもの居場所づくりや福祉基金について関心のある方は、ぜひご参加ください。



日時 9月5日(月) 10:00~12:30(受付9:30)
募集人数 抽選20人 ※当選の結果は8月25日(木)にハガキを発送します。
参加対象 子ども食堂の活動など、子どもの居場所活動に関心のある方
参加費 無料 **子どものお世話** なし **申込締切** 8月20日(土)
内容 ●4団体より活動事例の発表 ●グループ交流 ●その他



※新型コロナウイルス感染状況によっては、実参加人数の制限、Zoomによる開催などにより、一般参加をお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。



農薬学習会 第2弾

科学ジャーナリスト

松永さんによる **農薬学習会**

— 食のリスクを科学的に考える —



科学ジャーナリストの松永さんをお招きして、農薬や食のリスクについての基本的な情報提供と意見交換を行う学習会を開催します。

主な内容

- 松永さんからの情報提供
 - ①食品中の化学物質の安全性評価 ②日本は農薬大国って本当ですか ③グリホサートを題材に、科学的にリスク考える 等々
- いずみ市民生協 商品検査センター センター長からの情報提供
商品検査センターの機能と残留農薬検査について



講師 松永 和紀さん

京都大学大学院農学研究科修士課程修了。毎日新聞社に記者として10年間勤めたのち、科学ジャーナリストとして活動を開始。『メディア・バイアス—あやしい健康情報とニセ科学』(光文社新書)で科学ジャーナリスト賞受賞。現在、内閣府食品安全委員会委員などを務める。(講演等の内容は所属する組織の見解ではなく、個人としてのジャーナリスト活動に基づきます。)

著書の紹介 『効かない健康食品 危ない自然・天然』(光文社新書 2017/5/17) 『ゲノム編集食品が変える食の未来』(ウェッジ 2020/11/18)

日時 9月10日(土) 10:00~12:00(受付9:30)
場所 生協堺東本部2F 生協ホール + YouTubeライブ視聴
募集人数 会場参加:50人 YouTubeライブ視聴:制限なし
参加費 無料 **子どものお世話** なし **申し込みは** こちらから / 202209009
申込締切 8月27日(土)
見逃し配信のご案内

当日のようすは学習会終了後から10月9日(日)まで見逃し配信で視聴できます。YouTubeは限定公開のため、申し込み時に必ずメールアドレスを記入してください。

「農薬学習会」参加までの流れ

1 申し込む

上記お申し込み用二次元コードからお申し込みください。
●できるだけメールアドレスを登録ください。
※オンライン参加・見逃し配信希望の方は必須です。
●「食の安全で、あなたが気になっていること」を備考欄にご記入ください。

2 メールを確認する 8月31日(水)

メールアドレスを登録いただいた方全員に、視聴用URLをメールさせていただきます。
8月31日(水)17:00までに届かない場合
件名に「農薬学習会の件」とし s-mihara@izumi.coopまでメールしていただくか、イベント申し込みダイヤル(0120-031-302)にお電話ください。

3 オンライン視聴について

●視聴用URLをクリックして、ご参加ください。9:30からアクセスできます。
●一方の配信のみになります。思ったことや感じたことはチャットに書き込んでください。